

博多高等学校の皆さんが「エネルギー探究」で来社されました！

11 月 14 日(金)の午後に、博多高等学校の高校 2 年生 5 名が「総合的な探究の時間」の一環として当社を訪問されました。

テーマは「新たなエネルギーの発見や発電技術の研究を通じて、世界のエネルギー問題の解決に繋がりたい」でした。

生徒の皆さんは日頃から環境やエネルギーに関して、生活に密着した、素朴な視点から熱心に学習を進めておられ、当日は、当社の太陽光・風力・バイオマス・地熱・水力や、潮流発電の取り組みについて説明いたしました。

質疑応答では、「地熱発電は火山が噴火したら発電量は増えるのか？」「水力発電の電力量は雨の量に影響されるのか？」など、質問も積極的で、担当者も思わず熱が入る場面も。



未来のエネルギーを真剣に考える若い世代との対話を通じて、再生可能エネルギーの現場で働く私たちの使命を再確認するとともに、次世代へ環境とエネルギーについて考える大切さを伝える意義を実感しました。

これからも当社は、地域社会や教育機関とのつながりを大切にしながら、「みらいを拓く、世界有数のグリーンエネルギー企業」を目指し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。